監督および競技者に対する注意事項

1　競技規則について

本大会は、2026 年（公財）日本陸上競技連盟競技規則および同駅伝競走規準、並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

2　競技者について

（１）正式オーダーは、28 日（土）の団体受付時に提出する。(12:30～13:00)
受付でスタート位置の抽選を行う。

（２）正式オーダー提出後の競技者変更は、病気等、不慮の事故の場合であり、当日の委員長会議で協議して決定する。なお、競技者変更が認められた場合は補員をその区間の交代として補充するものとする。

3　競技運営について

（１）競技者は大会事務局が準備したアスリートビブスを胸背部に付けること。また、１区と女子の５区、男子の６区の競技者は左腰のみに腰ナンバー標識を付けること。

（２）タスキは、大会事務局が準備したものを使用すること。

（３）タスキは、肩から脇の下にかけなければならない。かけていない場合は失格となることがある。ただし中継所前後は手に持って走っても良いができる限り短時間で規定に沿うようにすること。

（４）レース中に、競技者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、駅伝競走規準により次走区から次走者を出発させる。この場合の出発の時期は最後尾者から１分後に出発するものとする。この場合、総合記録は認めないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。

（５）人や車（自転車）による伴走および飲食物の補給、その他の援助を行うことはできない。伴走およびこれに類するまぎらわしい行為のあった場合は、失格の対象となる。レース中、コース上に大会車以外は乗り入れてはならない。

（６）競技者は指示されたコースを出てはならない。中継所において、タスキを渡し終えた競技者は速やかにコースから出ること。

（７）出発線におけるコース順は団体受付時に抽選により決定し、３列（１～10、11～20、21～30）とする。

（８）出発は次のような合図をする。

① 10 分前、5 分前、1 分前、30 秒前、20 秒前、10 秒前をそれぞれ予告する。

② 出発係の「10 秒前」の通告後、スターターが「On your marks」と通告するので、必ず静止する。

③ 合図はピストルで行う。

（９）出発について第１区の競技者への注意

① 10 分前に整列する。　② 2 分前に競技服装になる。　③ 1 分前で出発線に並ぶ。

(10) 中継所での受け渡し区域は中継線の前方 20m以内とする。

(11) レース中の事故には､応急処置を行うが､主催者はそれ以外の一切の責任を負わない。

(12) 大会当日のアップ場所については、次の通りとし、それ以外は絶対に使用しない。

・ 競技前（10:00 まで）は、競技場、コース
・ 競技中は、競技場の所定の場所のみ
・ 女子Ｂ中継所では所定の場所のみで競技役員の指示に従うこと

(13) コースを間違えた場合は、間違えた場所に戻って競技を再開するものとする。

(14) 中継所付近は、競技者、役員以外の立入りを禁止する。

4　競技者の招集所と時間について

（１）招集所はヤンマースタジアム長居正面玄関内中央ホールとする。

（２）競技者はアスリートビブス及び１区と女子の５区、男子の６区は腰ナンバー標識の確認を受けた後、役員の誘導によってスタート地点・次走者待機ゾーンに移動する。

（３）競技者の衣服は指定の袋に入れ、スタート地点・中継所で役員の指示する場所に置く。

（４）招集時間は下表による。

【女子】

	コール時間	ｱｽﾘｰﾄﾋﾞﾌﾞｽ
第１区	9:50～10:00	白
第２区	10:10～10:20	黄
第３区	10:00～10:10	青
第４区	10:05～10:15	白
第５区	10:30～10:40	黄

【男子】

	コール時間	ｱｽﾘｰﾄﾋﾞﾌﾞｽ
第１区	11:05～11:15	白
第２区	11:25～11:35	黄
第３区	11:35～11:45	青
第４区	11:40～11:50	白
第５区	11:50～12:00	黄
第６区	12:00～12:10	青

（５）女子３区・４区の競技者は、招集完了後に荷物をすべて持って、競技役員の誘導により B 中継所に移動する。

5　その他

（１）競技者・応援者は、直前直後の横断やコースへのはみ出し等、競技の妨げになるような行為をしないように注意するとともに競技役員の指示に従うこと。

（２）女子２区・３区の競技者はレース後、各自で競技場に戻ること。なお、女子のレースにおいて、付き添いの者が競技場～B 中継所間で競技者の荷物等を運搬する場合は、主催者が用意した AD カード（各チームに２枚用意）を着用すること。

（３）「のぼり」等を持っての応援は、コースにはみ出すなど走者の邪魔にならないよう十分注意すること。

（４）ハンドマイクの使用は禁止する。また、トランシーバーの使用についても、競技運営に支障のないよう留意すること。大会当日、運営側のトランシーバーは大会当日、監督会議で共有する。

（５）総合記録は、閉会式後、監督章と引き替えに１部配布する。